

不明疾病の現地調査表（病鑑 No.17）

1 届出年月日時間：平成22年4月28日9時45分

2 届出者：

農家→家保

3 発生農場

氏名： (飼養者： 、他家族2名)

住所：川南大字川南 }

4 飼養頭数：酪農

成牛35頭、育成+子牛15頭 合計50頭

5 家畜保健衛生所立入調査

・11：25：農場到着。(

・13：30：現地終了

6 病畜の概要

農家稟告（4/28）

27日頃からよだれが多い。口の中を確認したが著変はみあたらない。(近隣の発生農場から話を聞いて気をつけていた。)

家保立入（4/28）

通報のあった牛（採材 No.1）に粘調性流涎、鼻腔に白色結節、舌に水泡が認められ、舌を掴んだところ、水泡が破裂し、上皮の剥離と出血が認められた。口腔内下顎にも赤色潰瘍（小さい）を確認。

他にも13頭ほど同牛舎内に流涎牛を確認。鼻鏡に潰瘍、鼻腔内に発痘、鼻腔内水泡が認められる牛を確認。

通報のあった牛1頭と流涎、水泡などの確認された牛4頭（No.2～No.5）を採材。

7 給与飼料：イタリアン、トウモロコシサイレージ（自家産）

オーツヘイ（

8 過去7日間に立ち入った者の有無：無し

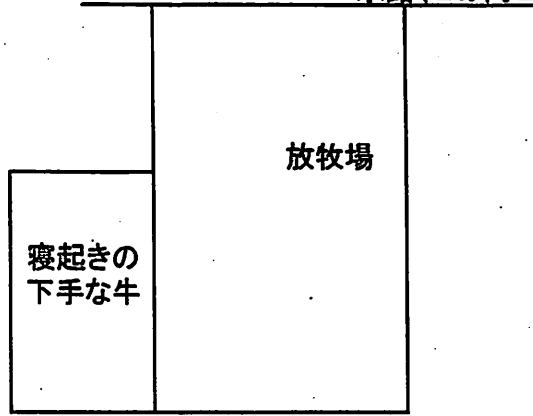
9 その他

・4/16乳肥セリに3頭出荷。

検体リスト

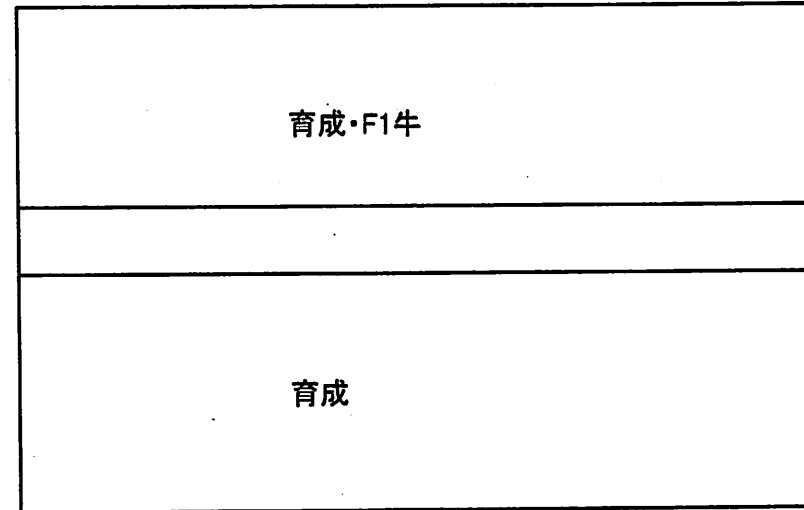
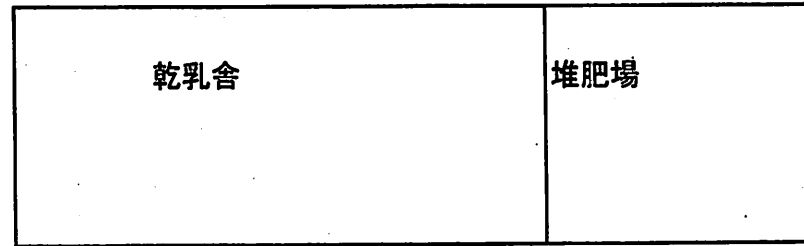
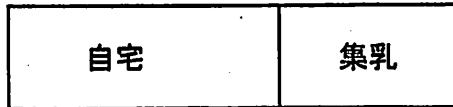
検体No.	個体識別番号	種別	生年月日	性別	血液	スワブ	組織等	症状
1		ホルスタイン種	H17.3.23	♀	○	○ (口腔内、鼻腔内)	○(舌水疱上皮)	泡沫粘調性流涎、鼻腔白色結節、舌に水泡、掴むと粘膜剥離・出血、口腔内下顎の赤色潰瘍(小さい)
2		ホルスタイン種	H19.4.08	♀	○	○(鼻)		泡沫粘調性流涎、鼻腔内水泡、鼻鏡赤色潰瘍
3		ホルスタイン種	H20.01.28	♀	○	○(口腔内)		粘調性流涎、口腔内・鼻腔内には著変なし
4		ホルスタイン種	H17.07.26	♀	○	○(鼻)		流涎、鼻腔発痘、鼻鏡の潰瘍、乳頭発赤
5		ホルスタイン種	H18.05.02	♀	○			流涎

水路(この向こうには他の人の家あり)



道路

探材→	①	12			無	9	
		11					
	→ ②	10			無		
	→ ③	9					8
		8					7
		無					6
		7					5
		6			無		4
	→ ④	5					3
		無		5			2
		4	→ ⑤	4			1
		3		3	無		
	2		2	無			
	1		1	無			
	無		無				
		東	中	西			



11 例目

病性鑑定依頼：材料授受：2010. 4. 28, 20:55
 進行状況 (2010. 4. 29, 2:00)

検体No.	個体識別番号	種別	生年月日	性別	血液	スワブ	RT PCR 3D	組織等	RT PCR 3D	症状
1		ホルスタイン種	H17.03.23	♀	○	○ (口腔内、 鼻腔内)	+	○(舌水疱上皮)	+	泡沫粘調性流涎、鼻腔 白色結節、舌に水泡、 摺むと粘膜剥離・出血、 口腔内下顎の赤色潰瘍 (小さい)
2		ホルスタイン種	H19.04.08	♀	○	○(鼻)	+		N	泡沫粘調性流涎、鼻腔 内水泡、鼻鏡赤色潰瘍
3		ホルスタイン種	H20.01.28	♀	○	○(口腔内)	-		N	粘調性流涎、口腔内・ 鼻腔内には著変なし
4		ホルスタイン種	H17.07.26	♀	○	○(鼻)	-		N	流涎、鼻腔発症、鼻鏡 の潰瘍、乳頭発赤
5		ホルスタイン種	H18.05.02	♀	○		N		N	流涎

RT PCRは口腔内スワブまたは舌水疱上皮を用いた。

+: 陽性, -: 陰性, N: 実施せず